



地域の方々が子どもたちのために、様々な体験活動を通して地域や伝統文化のよさを教えてくださいます。
1年生の「凧あげ体験」、3年生の「ゆず農家見学」、5年生の「組子細工体験」、6年生の「水墨画体験」。
この他にも各学年で体験活動を行っております。

矢祭町立矢祭小学校



子どもたちや先生方を 応援するために

公益財団法人
日本教育公務員弘済会福島支部
支部長 近内 吉隆

2月、3月は学年の学習のまとめ・評価、進級、進学、卒業等、教職員の皆様にとって多忙な毎日が続く時期です。また、心配なのが猛威をふるうインフルエンザです。急拡大するインフルエンザの感染対策のため、学校ではマスク着用を呼びかけているところも多いと聞いています。子どもたちや教職員の皆様が、感染症等に細心の注意を払いながら大事な「しめくくりの3学期・年度末」を迎えることができるよう祈っております。

さて、この時期弘済会事務局には、助成金を交付した多くの学校から報告書が届きます。「遠足の下見に行き、電話では把握できない危険箇所やトイレの場所等を確認することができた。」「新しい凶書が入ったことで子どもたちはより一層本への関心を高めることができた。」「日本文化の和太鼓の響きを体験することができた。」「助成金を体験活動のバス利用料に充てたことで保護者の負担を軽減できた。」等々。感謝の言葉がたくさん詰まっています。

教弘保険が生み出す契約者配当金がこのような形で直接、間接的に子どもたちに還元されていることをとてもうれしく思いました。

福島県内の多くの教職員の皆様に支えられている弘済会はこれからも子どもたちや先生方を応援するために尽力していきます。来年度もまた皆様方のお力をお貸し下さい。よろしくお祈りします。



編集
発行

公益財団法人 日本教育公務員弘済会福島支部

株式会社 福島教弘

福島市上浜町10-38 教育会館内

電話 (024)522-6522 F A X (024)522-7751 <https://www.nikyoko.or.jp>

参事あいさつ



未来を担う子どもたちへ

小池 重彰

日本教育公務員弘済会福島支部の参事として5年目を終えようとしています。この間、県北地区を中心に多くの学校を訪問させていただきました。どの学校でも校長先生はじめ先生方に温かく迎えていただき、滞りなく、交付式・事業説明会を行うことができました。

この5年間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、多くの教育活動の制限や生活様式の変化があり、子どもたちの笑顔がマスクの中に隠されてしまいました。こんな時だからこそ、弘済会の助成事業の一つである「スクールコンサート」を充実させたいと考えてきました。2014年度から大好評を得ながら続けてきた「健太康太コンサート」に加え、今年度は宮城県を中心に活動しているシンガーソングライターの伊東洋平さんのギターによるライブコンサートを、10校で開催することができました。伊東さんは子どもたちがギターにふれる場を設定したり、明るい歌やパフォーマンスで会場を沸かせたりするなど、より身近に音楽を楽しめるよう工夫を凝らした内容のコンサートにしてくださいました。また、曲とともに「夢をもってがんばることの大切さ」や「すてきな笑顔」をテーマにご自分の思いを語ったり、子どもたちと一緒に給食を食べながら楽しくおしゃべりして下さったりするなど、とても充実した時間を子どもたちや教職員の方々と共有することができました。子どもたちの心からの笑顔を見ることができ、この助成事業の目的が達成できたと感じることができました。

今後も弘済会は、教職員の皆様の助け合いの輪を広げ、未来を担う子どもたちの健やかな成長のために、公益財団として教育振興事業、福祉事業、共済事業の充実を図ってまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



各事業の充実と拡大のために

星 好房

日本教育公務員弘済会福島支部の参事として、主に会津地区を担当してきました。

私が初めて参事の仕事に就いたときは、コロナ禍の真っただ中でした。弘済会としては、学校を訪問する際、手指の消毒、マスクの着用など感染防止を徹底し、学校にはマスクや消毒液などの援助も行ってきました。このような大変な状況にもかかわらず、学校として交付式や事業説明会を快く開催していただいたことに心より感謝申し上げます。現在、学校はコロナ禍以前の状況に戻りつつあり、今後このような事態が起きないことを願うばかりです。

弘済会は「最終受益者は子どもたち」の信念のもと教育振興事業などの拡充を進めてきました。奨学事業においては、貸与奨学金の他、特に高校生対象の給付奨学金については、県立・私立合わせて約80校160名に総額2,300万円を超える金額を給付してきました。財政状況から進学を諦めかけた学生にとって、心強い支援になる事業だと思います。教職員への支援事業については、教職員研修助成があります。助成を受けた学校からは、多くの先生方に研修の機会を保障したいが、予算の関係で実現できない状況の中で、本当に助かる支援だという声を多く聞いたところです。また、児童生徒対象の教育文化助成についても図書の実践や鑑賞教室への補助、講演会の講師招聘の謝礼などに活用でき、子どもたちの教育活動への大きな支援になっています。

このほか、教弘保険加入者には福祉事業として、宿泊助成や各種祝い金、検診への補助等の特典もあります。そしてこれらの事業を支えるのは、すべて教職員だけが加入できる教弘保険の契約者配当金であり、教弘保険加入者が増えることにより弘済会の事業も充実することになります。

現在の学校現場は、学校の統廃合、日常的な教員不足や不登校児童生徒の増加、過去最多の教員休職など様々な課題を抱えています。このような状況の中で、毎日子どもたちの教育のために尽力されている教職員の皆様や子どもたちの教育活動の支援拡大のために、今後とも弘済会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2025年度 貸与奨学生募集

〈申込方法〉 電話での受付
 〈申込期間〉 2025年4月16日(水)～5月7日(水) 平日9時～17時
 〈貸与金額〉 修業期間1年につき25万円。1人につき最高100万円。
 在学の途中で貸与する場合は正規の残存修学期間で計算。

〈対象学校〉

国公私立大学院・大学・短期大学・高等専門学校の第4学年以上・専修学校専門課程等。

※専修学校一般課程、各種学校、無認可校、外国の法律に準拠した学校、文部科学省の所管に属さない大学校〔※大学校の一部は対象〕などの在學生は対象外となります。

※専修学校専門課程対象校は、文部科学省の専門士・高度専門士のホームページから確認できます。

〈奨学生の資格〉

上記の〈対象学校〉に在学し、学資金の支払が困難と認められるもの。2025年4月1日時点で30歳未満であること。連帯保証人(保護者等)が福島県内に居住あるいは在勤の方に限ります。

〈返還方法〉

卒業(終了)の年まで猶予し、その年の12月を第1回とし、10年以内(但し、奨学金額100万円借用者以外は8年以内)に、年賦で口座振替により返還いただきます。(無利息ですが、返還を滞納した場合は延滞金をお支払いいただきます)

〈奨学金のお申し込み先〉

(公財)日本教育公務員弘済会福島支部 ☎024-522-6522

弘済会事業(2025年度前期)を募集します

◆2025年度 公立小中学校、義務教育学校対象(400校程度) 1校 3～5万円

教職員研修助成

教職員の研修のための助成です。校内研修のための講師の謝礼等の助成、県費旅費では賅うのが困難である教職員の校外研修の旅費等に助成します。また、助成金は教職員の研修図書、DVD、ソフトウェアの購入に充当することもできます。

児童生徒対象の教育文化助成

学校で実施する子どもたちの健全な育成を目的とした講演会やコンサート等の講師の謝礼等に助成します。また、教育活動の中で直接子どもたちが利用できる物品の購入や感染症予防にかかる消耗品等にも充当することができます。ただし、一部の子どもを対象とするものには利用できません。

※全小中学校、義務教育学校に弘済会事務局から直接、募集要項、申請書等を4月上旬送付します。

※希望する小中学校は、いずれか1つを選んでください。

※上記の2つの教育振興事業の他に、学校教育実践助成事業の募集を「後期」に予定しております。重複しての応募はできませんのでご注意ください。(教育実践助成は、2024年度以降3年間のうち一度だけ応募できます。今年度応募した学校は次年度は応募できません。)

※統合校支援、へき地校支援との重複の応募もできません。へき地校支援事業は2022～26年度までの5か年計画にそって実施しています。2025年度の対象校は以下の通りです。

南郷小学校、檜枝岐小学校、朝日小学校、南会津中学校、檜枝岐中学校

◆2025年度 小規模県立高校対象(1学年3学級以下)

小規模県立高校対象教育文化助成 (7校予定)

1校 約15万円

学校における生徒対象の講演会・演奏会等の講師の謝礼等、及び学校行事等にかかる経費に助成します。ただし、一部の子どもを対象とするものには利用できません。

※2023～25年度の3か年計画で対象となる高校すべてに助成します。2025年度は3カ年の最終年となります。2025年度の対象校は以下の通りです。

福島工業高校、石川高校、猪苗代高校、南会津高校、相馬農業高校、郡山萌世高校、いわき翠の杜高校

※2025年度の対象校には、弘済会事務局から直接、募集要項、申請書等を送付します。

※統合をし、「校舎方式」を採用する県立高校にも助成してきました。2025年度は、いわき総合高校 が対象です。

【申請書受付期間】 2025年4月15日(火)～5月8日(木) 締切

助成を希望する学校はジブラルタ生命学校担当LCに申請書を提出してください。詳しくは募集要項をご覧ください。お問い合わせは弘済会事務局まで。

2024年度 高校・特別支援学校対象の給付奨学金事業

～ 一人15万円を、153名に2,295万円給付しました ～

給付奨学金事業は、学年を問わず、家庭の状況から学費を支出するのが困難な生徒に対して給付しています。給付された生徒、保護者、各高等学校や特別支援学校の教職員の方々から、大変有意義な事業として、感謝のお言葉をいただいております。給付奨学金が交付された学校（81校）と感謝の声を紹介します。

No.	学校名	No.	学校名	No.	学校名	No.	学校名
1	福島高等学校	22	あさか開成高等学校	43	会津農林高等学校	64	郡山支援学校
2	橘高等学校	23	湖南高等学校	44	南会津高等学校	65	あぶくま支援学校
3	福島商業高等学校	24	須賀川創英館高等学校	45	会津第二高等学校	66	西郷支援学校
4	福島明成高等学校	25	須賀川桐陽高等学校	46	磐城高等学校	67	石川支援学校
5	福島工業高等学校	26	光南高等学校	47	平工業高等学校	68	たむら支援学校
6	福島工業高等学校 定時制	27	白河高等学校	48	平商業高等学校	69	会津支援学校
7	福島西高等学校	28	白河旭高等学校	49	いわき総合高等学校	70	平支援学校
8	福島北高等学校	29	修明高等学校	50	いわき湯本高等学校	71	いわき支援学校
9	福島東高等学校	30	石川高等学校	51	小名浜海星高等学校	72	いわき支援学校くぼた校
10	福島南高等学校	31	船引高等学校	52	磐城農業高等学校	73	ふたば支援学校
11	川俣高等学校	32	郡山萌世高等学校 定時制	53	勿来高等学校	74	相馬支援学校
12	伊達高等学校	33	白河第二高等学校	54	勿来工業高等学校	75	郡山女子大学附属高等学校
13	安達高等学校	34	会津高等学校	55	好間高等学校	76	福島成蹊高等学校
14	二本松実業高等学校	35	葵高等学校	56	四倉高等学校	77	帝京安積高等学校
15	本宮高等学校	36	会津学鳳高等学校	57	ふたば未来学園高等学校	78	磐城第一高等学校
16	ふくしま新世高等学校	37	若松商業高等学校	58	相馬総合高等学校	79	磐城緑陰高等学校
17	安積黎明高等学校	38	喜多方高等学校	59	相馬農業高等学校	80	尚志高等学校
18	郡山東高等学校	39	喜多方桐桜高等学校	60	小高産業技術高等学校	81	日本大学東北高等学校
19	郡山商業高等学校	40	西会津高等学校	61	視覚支援学校		
20	郡山北工業高等学校	41	会津西陵高等学校	62	聴覚支援学校		
21	郡山高等学校	42	川口高等学校	63	大笹生支援学校		

給付奨学生の感謝の声

この度は、奨学金を給付していただき、誠にありがとうございました。

先日、志望していた大学から合格通知をいただき、入学手続き納付金の一部として使わせていただきました。

私は将来、子どもの感性に寄り添い、活発で元気に育てる保育士になりたいと考えております。

奨学金の支援により、学業に集中して取り組める環境が整いました。今後も、感謝の気持ちを忘れずに勉学に励み、知識だけではなく、ピアノや歌の練習、子どもたちに楽しんでもらえるような遊びを身につけるなど、目標にしている立派な保育士を目指して努力したいと思います。（県南地区・高3）

この度は、給付奨学金の採用をしていただきまして誠にありがとうございました。

私は母子家庭で育ち、高等学校を卒業後は家族の為、そして自身の為にも就職の道を選ぶことにいたしました。就職するにあたり、普通自動車免許の取得が必要なため、今回、このような形で給付していただいたおかげで、家計の負担を軽減し、自動車学校へ入校できることを心より感謝いたします。

私のような家庭で育てている人は、県内にたくさんいると思います。弘済会様の温かい支援に救われた一人として、これから私も人の為に少しでも力になれるように努めて参ります。

この度は誠にありがとうございました。（県北地区・高3）

鍼師・灸師の国家試験受験料と資格取得にかかる事務手数料に充てさせていただく予定です。その他、過去問や参考書の購入費用にも一部使わせていただきました。

また、自分の施術の幅を広げるため、研修会の参加費用にも使わせていただきました。

ありがとうございました。（支援学校高等部・3年）

この度は、奨学金の採用をしていただき、ありがとうございました。奨学金は本人の大学入学手続き費用に充てさせていただきました。母子家庭で、日頃から経済的に不安な面が多々あり、子ども二人が人並みの学生生活を送れるようにと、仕事を頑張っておりますが、本人は家計に負担をかけまいと考えた上で、進路や大学を選びました（無事合格をしました）。大学入学後は、本人も働きながら、将来の夢に向かって勉強に励むことになります。私が至らないがために、本人に経済的な心配をかけてしまっている中で、今回の奨学金の援助は、母子共に精神的にも経済的にも本当に助けられました。感謝の気持ちで一杯です。本人のために、大切にさせていただきました。本当にありがとうございました。

（県北地区・保護者）

2024年度 県立高校教育物品寄贈

「県立高校に対し、生徒に直接役に立つ物品を寄贈し、子どもたちの教育環境を整備するとともに日々教育実践に取り組んでいる学校を支援する」ことを目的として2020年度から物品寄贈事業を始めました。

この事業推進にあたっては県立高校長協会のご協力を得ながら、2024年度は下記の25校に15万円相当の物品を寄贈しました。

No.	学校名	No.	学校名	No.	学校名	No.	学校名
1	橘高等学校	8	岩瀬農業高等学校	15	会津西陵高等学校	22	原町高等学校
2	福島明成高等学校	9	白河旭高等学校	16	南会津高等学校	23	郡山商業高等学校
3	福島工業高等学校	10	修明高等学校	17	磐城桜が丘高等学校	24	あさか開成高等学校
4	福島西高等学校	11	郡山萌世高等学校	18	いわき総合高等学校	25	船引高等学校
5	福島東高等学校	12	葵高等学校	19	小名浜海星高等学校		
6	安達高等学校	13	会津工業高等学校	20	好間高等学校		
7	須賀川創英館高等学校	14	喜多方桐桜高等学校	21	相馬高等学校		

教育研究助成事業(物品寄贈)について

福島県立喜多方桐桜高等学校 校長 近東 昇

この度、日本教育公務員弘済会福島支部より、県立高校教育物品寄贈事業においてスポットクーラーとその付属品1式、及び図書書籍(文学)8冊を寄贈いただきました。

本校は工業と商業の実業高校であり、各教室で行う授業以外に実習棟で行う実験や実習の時間が多く設定されています。現在、本校の実習室のほとんどがエアコン未設置のため夏場の暑い日の実験・実習は大変厳しい環境下で実施されている現状です。そのため今回のスポットクーラーを実験・実習室等で使用することで、熱中症対策の一助となり、生徒たちは集中して授業に取り組むことができました。また、図書書籍については本校図書館の蔵書構成のバランスを整えることができ、教職員や生徒への貸出しで来館者の増加に繋がりました。

このように本校教育活動を充実したものにすることができましたことに感謝申し上げます。



福島県立喜多方桐桜高等学校 (スポットクーラー)
令和6年度日本教育公務員弘済会福島支部より

福島県立好間高等学校 校長 佐藤秀雄

この度、日本教育公務員弘済会福島支部より県立高校教育物品寄贈事業において、マグネットスクリーン2台を寄贈いただきました。

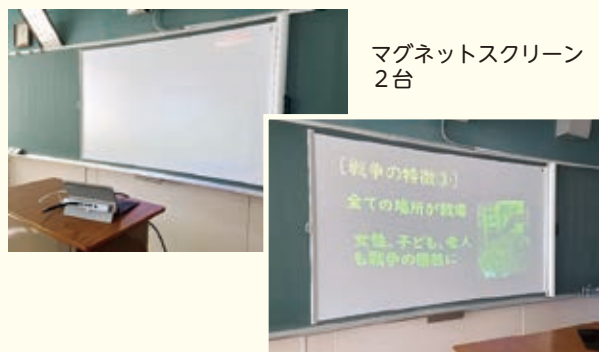
福島県教育委員会は、授業やその他の教育活動において、生徒の個別最適化された学習活動の実践のために一人一台端末を活用した主体的な学習活動を強力に推進しています。

本校においても授業における問題演習や解説の際のICT活用を促進する施設や設備、備品の整備とその管理やメンテナンス、特に、ここ数年は使用頻度の高さにもなってスクリーンの老朽化や破損が大きな障がいとなっていました。

この度の寄贈により、教員の授業の質の向上とともに生徒の興味関心を高める授業が実践されております。

次年度、本校は統合により「福島県立いわき総合高等学校好間校舎」と名称が変更されますが、閉校舎の日を迎えるまで、高い志を持って本校に入学し進路実現を目指して努力を続けている生徒たちの将来につながる教育活動が継続できるよう、教育活動のさらなる充実に努めてまいります。

本当にありがとうございました。



マグネットスクリーン
2台

スクールコンサート 20校で開催!

これまで公演をお願いしていた健太康太さんに加え、今年度から伊東洋平さんにもご協力をいただき予定されていた20校すべてで無事開催することができました。

《今年度の開催校》

【伊東洋平さん】 6/4 高瀬小、9/18 喜多方三小、10/2 三和小・中、10/8 錦小、10/29 安達太良小、11/7 糠沢小、11/12 平三小、11/19 磯部小・中、11/26 小野田小、12/3 勿来三小

【健太康太さん】 6/5 白岩小（本宮）、6/12 滝根中、6/27 内郷一中、10/2 郡山支援、10/31 河内小、11/3 郡山萌世高、11/6 安子島小、11/9 笹原小、11/13 渡利中、1/30 常葉中

それぞれの学校では、音楽のすばらしさばかりではなく、各公演者の思いも伝わった感動的なステージとなりました。



(11月7日 糠沢小学校)



(10月31日 河内小学校)

＜健太康太スクールコンサートの感想より＞

(…略…) その中で心に残った曲は二つあります。一つ目は「オアシス」です。理由は自分たちで作った歌ですごくいいと思っただし、意味が心に残りました。二つ目は「悲しみさえるまで」です。理由は、東日本大震災に苦しんだ人たちに作ったと聞いて、人々を元気にする曲まで作っちゃうとは思いませんでした。(小五)

今日だけでたくさん大切にすべきことに気づかされました。歌詞の意味を全力で伝えるような歌い方や自分たちの経験、夢などを惜しみなく教えていただいて、今の自分の状況や心境に重ねてしまい、自然と涙が出てきました。今、自分の考えている理想の自分や将来のあこがれなどを再度振りかえって考えると、意味のある機会でした。(中二)

＜伊東洋平スクールコンサートの感想より＞

(…略…) CMで使われている曲を演奏すると、児童生徒からも聞いたことがあるという声があり、より一層親しみをもつて鑑賞することができた。休憩時間には、ギターを触ったり、作詞ノートを見せてもらったりして、伊藤さんと直接交流することができた。演奏会後の質問コーナーでは、伊藤さんがシンガーソングライターを目指したきっかけについての質問があり、人生や進路選択についても考える時間となった。(保護者)

洋平さんは、子どもたちと近い距離で、手拍子を促してくださったり、演奏しながら一緒に歌えそうなの合図を出してくださったりして、子どもたちも一緒に楽しむことができた。子どもたちは、手拍子をしたり、立って動いたりすることで、音楽を全身で楽しむことを実感することができた。(…中略…) 学習発表会に向けて練習している「LET'S GO. いいことあるさ」を準備してくださり、子どもたちも大きな声で楽しみなで歌うこともできました。(…略…) (教職員)

次年度開催予定校

福島二小、二本松北小、岩根小、常葉小、釜子小、大戸小、慶徳小、草野小、大浦小、平野中、伊達中、安積中、逢瀬中、長沼中、高瀬中、若松二中、鹿島中、小名浜二小、白河実業高、磐城農業高

申請型福祉事業のご案内

2月14日現在、以下の助成を受付けております。
申請もれがないよう、各助成の申請期限を今一度ご確認ください。



期限

宿泊 1 週間前

入籍日より 1 年以内

出産日より 1 年以内

受診日の属する年度内
(3月末)まで

！申請型福祉事業の詳細につきましては、ホームページを必ずご確認ください！

【**支所福祉事業を受けられる条件**】より申請資格についてのご確認をお願いいたします。各福祉事業の「[詳細はこちら](#)」より、申請型福祉事業の詳細をご覧ください。

3月にご退職予定の教職員のみなさまへ 退職に伴う「保険料払込方法変更」のお知らせ

教弘保険は、給与引去りにて保険料をお支払いいただいておりますが、ご退職後は払い込み方法の変更手続きが必要となりますので、ジブラルタ生命学校担当LCよりご案内させていただきます。退職にともなう諸手続き等に不安なこと、不明なことがございましたら、みなさまの方から学校担当LCにお声かけください。

退職後の保険料払込方法

保険料の払込方法は……

- ① **口座振替（月払）**（東邦銀行、東北労金、福島銀行、ゆうちょ） ② **一括前納**

退職時の手続き

- ご契約中の教弘保険に関する書類を学校担当LCよりお渡しいたします。
 - 「払込方法変更申出書」と「口座振替申込用紙」（口座振替をされる場合）に必要事項を記入し、ご提出ください。
- 教弘保険を継続された方へ **記念品** をお贈りします。

教弘保険の手続きは
ジブラルタ生命の学校担当LCより
ご案内させていただきます。



※ LC：ライフプランコンサルタント

確定申告にトライしよう

「確定申告」というと税務署での面倒な手続きのイメージがありますが、現在はマイナンバーカードを使い、ネット上で申告が完結するなど、身近なものになっています。実際やってみると次のようなメリットがあります。

知識面のメリット

- 所得税・住民税の仕組みが理解できる。
～どうしてこの税額になるのか～
- 国の税制議論などの理解に役立つ。
～103万円の壁、130万円の壁～
- 現場での「金融教育」に応用できる。
～「税金はどうやってきまるの」～

手取りが増やせる

- 年間10万円以上の医療費負担があった場合。
例えば同一世帯で年間30万円の医療費負担があると、平均的な年収と世帯構成では所得税と住民税を合わせて約3万円の税金が節約できます。

確定申告とは

収入（給与＋ボーナス）から社会保険料など所得控除を引いて課税所得を確定し、税額を申告することです。

2025年の国税庁の確定申告コーナーを想定して具体的に入力してみましょう。

例1 教職員30歳、収入500万、配偶者も教職員、4歳と3歳の子ども、アパート住まい、親等の扶養はなし、生命保険は配偶者が加入している。

源泉徴収票で確認しながら下線部分を入力します。

- ①収入（支払額）＝500万（給与＋ボーナス）
- ②社会保険料控除（厚生年金、健康保険）
75万（個人負担分は年収の約15%）
- ③所得税の源泉徴収額15万（見込みで引く額）

他に何もなければ、家族の状況等を記入します。児童手当があるので、子どもの所得控除はありません。48万の基礎控除と給与所得控除が引かれ、自動的に課税所得と税額が計算されます。

課税所得＝233万

$$500 - 75 - 48 - (500 \times 20\% + 44) = 377 - 144 = 233$$

課税所得＝233万

給与収入金額	給与所得控除額
～162.5万円	55万
～180万	収入金額×40%－10万
～360万	収入金額×30%＋8万
～660万	収入金額×20%＋44万
～850万	収入金額×10%＋110万
850万～	195万（上限）

課税所得額	税率	税金控除額
～194.4万	5%	0円
～329.9万	10%	97,500円
～694.9万	20%	427,500円

- 所得税は $233,000 - 97,500 =$ 約13万
源泉徴収額が約2万円多かったので同額が指定の口座に還付されます。
- 住民税は約24万（税率約10%ですが、控除額等に若干の違いがあります。）
※住民税は2025年に支払うことになります。

例2 教職員30歳、収入500万、配偶者はパート年収103万以下、71歳の父を扶養（年金158万以下）、保険料（生命保険10万、医療保険8万、個人年金保険6万）、地震保険6万、世帯の医療費自己負担 合計30万

$$\text{課税所得} = 233\text{万} - 133\text{万} = 100\text{万}$$

配偶者所得控除38万、同居老親控除58万、生命保険料控除がそれぞれ4万、4万、4万で計12万、地震保険料控除が5万、医療費控除（確定申告が必要）が20万、合計133万

例2では所得税は5万、住民税は約12万です。源泉徴収額が上回れば還付されます。その他に確定申告で可能な寄付金や災害・盗難等の控除があります。確定申告にトライし、手取りをふやしてください。